

DTM プログラムモード設定方法

トリガーを引く○印 ビープ音で離す●印 トリガー長引き☆印

設定モード開始
 セクターをセミにしてトリガーを引いた状態でバッテリーを接続して下さい。設定モードの開始です。

最初に3回ビープ音がします。

各モード設定後、再度設定モードから設定してください。

注 1.2.3.4.5.6の順でビープ音がループします。

☆各設定はビープ音時にトリガー長引き

1. バッテリー判定モード

リポ自動判別モード — リポ以外モード

2. 後退保持プログラムモード

ビープ音が1回～8回までの間で設定します。

前進位置注1 ☆● 後退位置注2

☆各設定はビープ音時にトリガー長引き、さらにビープ音で終了バッテリーを外してください。

注1・後退保持によりトリガーレスポンスを上げることが出来ますが、上げすぎると1トリガーで2度撃ちとなります。

注2・後退保持位置はバッテリー状態で変わる場合があります。またカスタム等でモーターやスプリングのセッティング後には必ず再設定してください。破損につながります。

後退保持プログラムモード

射撃時にピストンの停止位置を任意で設定できるモードです。実銃の様にシアーの切れる感覚を8段階で設定できます。出荷時はLv1 前進状態でレベルを上げると後退します。

3. バースト設定モード

ビープ音が1回～8回までの間で設定します。1beep 毎に上がります。

☆●

☆各設定はビープ音時にトリガー長引き、さらにビープ音で終了バッテリーを外してください。

バースト選択モード

発射数と3点バーストをコントロールするモードです。1～8まで設定できます。これはカスタムやバッテリーの出力により3点バーストが不安定に成る症状を設定で解消するモードです。

4. サイクルコントロールモード

トリガーを引く毎に移行します。決定で長引き

Very Low

ビープ音1回 ☆●

Low

ビープ音2回 ☆●

Neutral

ビープ音3回 ☆●

OFF

ビープ音4回 ☆●

☆各設定はビープ音時にトリガー長引き、さらにビープ音で終了バッテリーを外してください。

サイクルコントロール

フルオート射撃時の発射サイクルを4段階で調整できます。出荷時はVery Low 上げる毎にサイクルは上がります。この設定でセミ時のトリガーレスポンスはOFF 時と変わりません。

5. リアルカウントモード

トリガーを引く毎に移行します。決定で長引き

このモードはオプション解除スイッチをご使用下さい。

OFF

ビープ音1回 ☆●

20 発

ビープ音2回 ☆●

30 発

ビープ音3回 ☆●

20 発

ビープ音4回 ☆●

30 発

ビープ音5回 ☆●

☆各設定はビープ音時にトリガー長引き、さらにビープ音で終了バッテリーを外してください。

